

与良川通信

第21号



日没が早くなってきました

令和3年11月15日発行



清掃活動の様子

工事名：栃木南部農業水利事業
与良川統合排水機場建設工事

発注者：農林水産省 関東農政局

受注者：前田建設工業株式会社

事務所：〒329-0222
栃木県小山市上生井606-1
(TEL) 0282-68-1081 (FAX) 0282-67-2600

「安全」「環境」「品質」を最優先して作業を行ってまいります。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力、何卒宜しくお願いします。
ご意見、ご感想がありましたら、お気軽にお声掛けください。

令和3年10月末現在
工事進捗率：62.4%

【文責】
渡邊櫻子



はじめに



10月から11月は機場本体の内外装工事と機械電気設備工事を行っています。また、導水柵では躯体コンクリートを打設しました。11月からは3年目の非出水期を迎え、河川内での工事が本格的になります。

導水柵底板・壁 コンクリート打設

10/16に底板、10/27と11/2に壁のコンクリート打設を行いました。
通行止めにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。



上空からの様子



施工後の様子

機場本体部建築工事

5月に鉄骨建て方を開始した機場本体部は外足場の解体が進み、外壁が小山市の花であるオモイガワサクラの薄ピンク色に塗られているのがよく見えるようになりました。

11月は管理棟内部の内装仕上げ工事を進めてまいります。

12月初旬にクリーニングを行い、建築工事は一旦終了となります。



機場本体外面



堤防から見た機場本体

排水機場の仕組み

渡良瀬遊水地の水位が低い晴天時は、与良川の水は自然に流下していきますが、大雨時には遊水地の水位が上昇してしまい、与良川の水が自然流下できなくなります。そのため、この排水機場の4台の巨大なポンプで最大毎秒26トンの水を遊水地へ吐き出します。これにより与良川の氾濫を防ぎ、この地域の家屋や田畑を水害から守ることができます。

災害に強いつくり

ポンプのエンジンは停電時でも貯油タンクの燃料を使用して運転でき、災害時の万が一にも備えています。

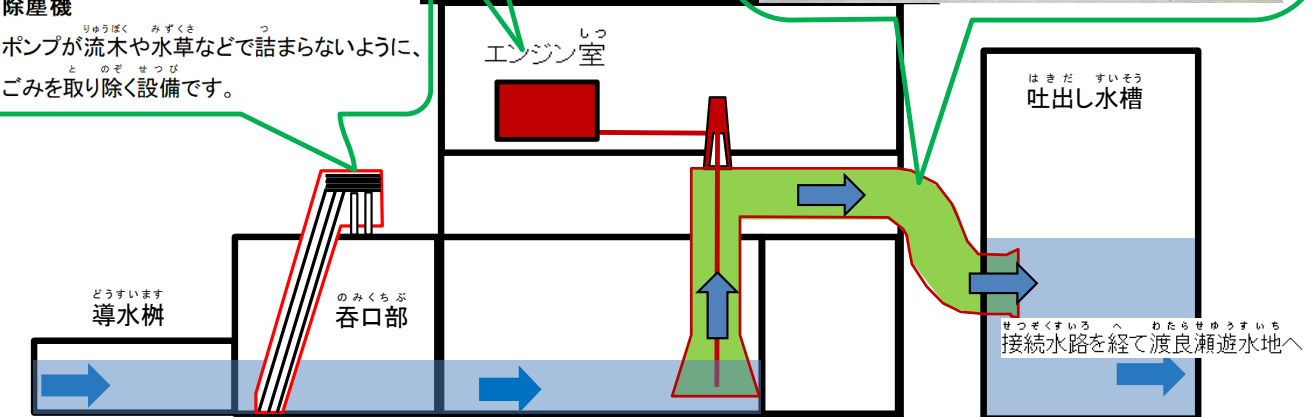
除塵機

ポンプが流木や水草などで詰まらないように、ごみを取り除く設備です。

巨大なポンプ

直径1.50mと1.65mのポンプが2台ずつ設置されます。

ポンプの出口



ご挨拶



皆様はじめまして。10/18に着任いたしました、新入社員の渡邊櫻子です。大きな構造物をつくることに魅力を感じて建設会社への入社を決めました、この前までは広島島のトンネル現場にいたので、全く異なる工種の現場で毎日勉強することばかりですが、少しでも地域の皆様に貢献できるように頑張ります。

【プロフィール】

京都府出身の24歳です。母方の実家が古河市ということもあり、小さい頃に渡良瀬遊水地に遊びに来たことがあります。小山市に住むのは初めてなので色々なところに出かけてみたいと思います。どうぞよろしく願いいたします！